

# 4 教育・文化

健全で豊かな心を育むまち



## 子どもたちが生き生きと育つ環境をつくる

### ◎ 小中学校へのエアコン整備 園庭などの芝生化

教育環境の改善・向上を図るために、市立小中学校の全普通教室と使用頻度の高い特別教室にエアコンを整備しました。また子どもの豊かな感性を育み、コミュニケーション能力や基本的な運動習慣の向上を目的に、子どもが戸外でのびのびと体を動かし遊べるよう、幼稚園・保育園の園庭や小中学校の芝生化に取り組んでいます。

### ◎ 教育環境の充実

松山の子どもたちに、これからの社会を生き抜く力と郷土への愛着や誇りを育む、より質の高い教育を行うため、教職員への研修や、学校教育に関する調査・研究などを行う教育機関として、平成28年に「教育研修センター」を開設しました。



教材「ふるさと松山学」

また、松山ゆかりの先人や伝統文化などを素材にした教材「ふるさと松山学」の活用な

ど、わがまち松山に根ざした学習の充実を図り、郷土への誇りや将来への志を育みます。

## スポーツのちからで まちを元気に

### ◎ 愛媛マラソン

平成22年の大会から、市内中心部から北条地域に至るコースに変更し、制限時間も6時間に拡大されたことで、応募者数は2万3,000人を超える。平成29年には、日本のマラソン界をリードする川内優輝選手が出場し、レベルの高い大会としても、全国のランナーから注目されています。

また、防災士をはじめ高校生や、地域住民がコースの清掃活動や、給水ボランティアとして参加するなど、毎年3,500人を超えるボランティアの皆さんに支えられています。



1万人を超えるランナーが参加する愛媛マラソン



芝生化された園庭をはだして走る園児ら

## ここがいい、加減。

松山人が語る幸せの種



元マラソン選手  
土佐 礼子さん

### 私を育てた美しい故郷の自然と美味しい食

マラソン選手としての私の原点は、松山市の素晴らしい自然と食の恵みにあります。子どものころから活動的だった私は、毎日野山を駆け回っていました。また魚や野菜などの食にも恵まれており、日々いただくおいしい食事は、私の体をつくってくれる大きな力となりました。松山市は一年を通じて気候が温暖で、雨も少ないことから、さまざまなスポーツするのに最適なまち。またスポーツ施設も多数あり、生涯を通じてスポーツに取り組める環境が整備されています。この松山市で生まれた「愛媛マラソン」が、全国に誇れる市民ランナーの聖地になっていることにも、大きな喜びを感じています。